

はじめに

アジア経済研究所図書館では1976年から『アジア経済資料月報』に日本語で発表された発展途上国関係の論文を「邦文雑誌記事索引」として年1回まとめて掲載していたが、1981年版からこれに図書を加えて『発展途上地域日本語文献目録』として独立させ、1993年版まで刊行を続けてきた。この編纂においては図書館スタッフの総力を挙げて、当館の蔵書のみならず他館の蔵書目録、あるいは各分野の文献目録を参照し、手作業で網羅的な採録にあたった。しかし、近年における急速な情報のデジタル化に伴い、蔵書目録や各種文献目録のデータベース化が進み、もはや図書館からカード目録が消え、コンピュータ検索が一般化した。当館でも1996年8月より蔵書目録、および「発展途上国関係雑誌記事索引データベース」をOPAC（オンライン蔵書目録）としてインターネット上に公開している。このような変化のなかで、『アジア経済資料月報』や本書のような印刷媒体の目録類が停刊を余儀なくされたのも時代の趨勢であったと思われる。

しかし、発展途上地域に関する資料情報を必要とされる方々から、やはり全体を一覧できる印刷物が欲しい、あるいは研究動向を知る手がかりとしたいとの希望が数多く寄せられた。今回、その存在意義と多様な情報提供の必要性を再認識し、復刊となった次第である。

本書の編纂も手作業からコンピュータ編纂へと変化し、国立情報学研究所のNACSIS-CAT、あるいは国会図書館の雑誌記事索引CD-ROMなど電子媒体に依拠するところが大きい。また、当館で1986年から入力開始された「発展途上国関係雑誌記事索引データベース」はすでに19万件を超え、一括検索が可能である。本目録とあわせてご利用いただきたい。

なお、本書は文献の網羅的な収録に努めたが、なお遺漏脱落があると思われる。利用者各位にご指摘をいただき、今後一層の改善を図りたい。

2001年9月

日本貿易振興会図書館長
橋本真治